

明治三十六年四月

露國小學生徒大阪博覽會參觀之件

于修學旅行、為本邦へ渡來之件
中止

外務省

3-3086

0435

賤老幼ノ別ナシ大伴光重ノ記憶ニ
 未詳、ナリ墳墓トシテ存スルナラス、數年
 前、日露兩國人間ニ公私ノ別
 ナリ且ニ種ノ惡感情ノ端ニアリ西國
 ノ國交上甚ク面白カラサルコト有之又
 土地ノ露人ノ一般ニ本邦人ヲ輕視ス
 ルノ傾ナキニ非ザルニ付、然レモ右俱系部
 員及生徒ノ古邦信航ヲ機トシテ、
 便道ヲ共ニ普ク本邦ニ往還シ、
 狀ヲ彼等ニ示スル、好時機ナシ、
 禮ノ由、白時、右生徒等ノ大伴光重
 治ニ却テ彼等ニ不快ノ念慮ヲ印ス
 之ルノ嫌アルニ付、禮ノ由ニ付、右官大
 伴光重部ノ計畫ヲ貴精ニシ、
 在浦潮港、
 有登ナリナルヲ説キ、大伴光重治ノ時台
 ヲ以テ、金澤、奈良、五ヶ坂、水鏡、解、親、
 ノ必要ヲ論ジ、移リ、線、変更、オシ、
 之ニ、白、氏、也、之、リ、説、キ、大、伴、光、重、治、ノ、見、
 合、來、ル、ニ、付、右、地、方、航、路、
 在リ、之、別、表、ノ、目、取、ラ、ル、京、阪、神、
 各、地、方、一、國、ヲ、移、リ、七、月、五、日、
 戸、吉、帆、部、航、會、社、現、在、小、倉、丸、
 年、田、國、ノ、途、ニ、航、中、山、事、ニ、交、是、
 所、ニ、テ、今、回、修、學、旅、行、ノ、生、徒、ニ、十、歳、
 至、十、五、歳、ノ、小、童、ノ、ミ、ニ、有、ク、彼、等、ノ、
 乃

三言信衣信住、勿論、總テノ風俗習
慣、思ハシク、中邦ノ風、航路ノ裁ナシ
ハ、旅行中ノ率者ノ困難甚クハ
此ノ尋常一極ナリ、其ノ可ク、殊
多ク、修學旅行ニシテ、其ノ修費、
特志者ニ仰キ、少クハ、多クハ、不
自由ニ勿論、思ヒ、ハ、ト、有、
修業又ニ、修費、中邦學生、
也、修業旅行、如ク、修費ニ便シ、兼
子、場合、可ク、修、上、
學生、修費、中邦到着、上、
修費、其、修費、上、
修費、其、修費、上、

在浦潮港日本貿易會社

十中限、其、向、
ル、事、
修、
ノ、
上、
至、
款、
其、

明治三十二年三月廿四日
支那湖濱貿易會社事務長
鈴木清次郎



外務省前村書記長

進ヲ本邦收服、生徒ニ配布、枕等ニ
名目携帶、之ヲ料理人ヲ之ヨ
律ノ多寡、有之途、申テ一ノ節
治地タル金澤市ニ於テ、口地討
外、酒房、煙館ニ於テ、諸事、幹、操、方
ヲ担、之、大ニ、敵、運、之、ル、意、氣、ハ
ナル、進、テ、及、外、ニ、付、外、ニ、付、三、ノ、節、治
地、見、高、形、大、段、ノ、西、地、ニ、於、テ、可
能、テ、統、又、ニ、此、多、村、ヲ、宿、治、所、ト、ス、ル
用、セ、ル、ル、義、在、叶、ヒ、百、出、及、ヤ、西
府、外、事、ノ、由、此、會、ノ、上、何、分、ノ、由、也
示、其、欣、之、共、所、中、譯、也

在福澤市本館蔵書

露國小學生徒本邦修學旅行豫定最

六月十日

浦潮着

廿日

敦賀着

同日

同地着

同日

金沢着

二泊

廿一日

同地滞在

廿二日

同地着

同日

京都着

四泊

廿三日

廿四日

同地滞在

廿五日

在浦潮港日本貿易事務館

廿六日

同地着

同日

大坂着

六泊

廿七日

廿八日

同地滞在

二日

同地着

同日

坂着

同日

同地着

同日

大坂着

一泊

三日

同地着

十泊

同日

奈良着

同日

同地着

同日

大坂着

一泊

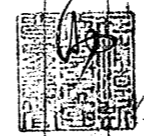
四日

同地着

右生徒等ノ為ニ至極好都合ト
存旨務ニ石川物公事ハ由是
ノ上金尾中ニ於テ厚意上右後
河内ノ津平備子ノ月換スル
中河内ノ意ハ向公即兼上陸
山台何分ノ裁由廻報去候之
其州中至了致也

明和三年六月廿日
左通商

酒造事務代
外務省印
鈴木 隆三



在浦瀬港日本貿易事務館

外務省印
相尋古殿

其ノ右生徒等ノ様ノ用紙概
等ニ於テ指中ノ文料理人
其口傳計ノ子以香ニ付所中
馬ノ

手
紙

3-3086

0443

文書課

明治廿六年四月十四日

36

明治廿六年四月廿九日
同日發達

通商局

主任

急

送第 四六〇號

おちのちの事

有上義概

七段目

外務省

手紙の事
中柄の事
了知の事
一收打の事
正回の事
二名の上の事
地味の事

3-3086

0444

外務省

（右側欄に縦書きの文字あり）

3-3086

0447

事...
お...
へ...
中...
若...
こ...
上...
お...
可...
外務省

明治二十二年...

外務省

3-3086

0449

大正六年

大正六年四月十一日

89

明治三十二年四月十一日起草中
同年八月十五日發達

通商局長

主任

四卷八

杉村通商局長

杉村通商局長

杉村通商局長

杉村通商局長

杉村通商局長

三十二年四月十一日

外務省

吉田首相

浦原通商局長

學生通商局長

リカ通商局長

杉村通商局長

杉村通商局長

杉村通商局長

杉村通商局長

3-3086

0450

言(通) 拙書に及ぶる百右衛門守忠の事多し其年

者多し其年 信守一とありて其年多し其年

信守一とありて其年多し其年

信守一とありて其年多し其年

信守一とありて其年多し其年

信守一とありて其年多し其年

外務省

3-3086

0451

外務省

（右）

（左）

3-3086

0453

明治六年四月三十日

逓信省 逓信局

及第一二九二號

受第五二二九號

送第四三七号ヲ以テ露國小學生徒修
 學旅行ノ為本邦ノ渡来ノ義ニ付御照
 會ノ趣了承一行未段ノ節ハ諸事便
 利ヲ與ヘ可成旅行ノ目的相違候様
 取計可申又一行宿泊ニ免ツ可キ家屋
 ニ執テハ人ヲヨリ豫メ設備ハ致難ク候
 得共未段期日ニ先チ相應ノ上宿泊ノ
 用意ニ差支無之様取計可申候様
 ハ万一未段豫定ノ期日変更候場合
 ニ可成速ニ御報知相成候様致度
 御答傍此段申進候也

明治三十六年四月廿九日

大阪府

大阪府知事高崎親孝



逓信省逓信局長 松村 濤 殿

3-3086

0454

明治卅六年五月一日

警通商務

受第...

内印 二四七七

受第...

送房四三七号ヲ以テ浦潮斯德港トシテ俱事部企
ニ係ル小學振興後修學場行ノ件ニ關シ御稟會ノ趣ヲ奉
致ス右ノ際ニ及テ御稟ノ與ニ事ニ關シ可申尤モ宿
泊所ニ付テ差當ノ見スニ無之ヲ得共不日適當ノ場取
得ノ旨ニ令御稟可申不取敢此致及御目答也
明治三十二年四月二十九日

京府知事大森

鎮

警通商務局長杉村 濬

京都府

3-3086

0455



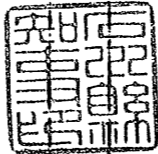
明治卅六年五月一日

第一發第九七一號

五本七六

本月十四日送呈四五〇號ヲ以テ手紙玉
小學生生徒修學旅行ノ為度來ル件ニ
シテ此會之趣了レ表右ハ全權市役所
及ヒ東亞貿易同會ニ於テ宿向所
ノ計ヲ屬等萬端可成計且同市民ノ意
向ハ宜シキ方ニ有之然條了知玉成
度此段及去田三石也
明治三十六年四月三十日

石川縣知事村上義雄



外務省

通商局長松村春庵

石川縣

3-3086

0456

20
10

文書録

第 拾 号

明治廿五年五月五日

明治廿五年五月一日 起草
同 年 月 日 發遣

主任

主任

淨書 校印

海防

第 四 七 號

甲斐守村山助右衛門

立浦船政世傳 帝國貿易手帳

陸本手帳代印

立浦船政世傳 帝國貿易手帳

外務省

立浦船政世傳 帝國貿易手帳

立浦船政世傳 帝國貿易手帳

立浦船政世傳 帝國貿易手帳

立浦船政世傳 帝國貿易手帳

立浦船政世傳 帝國貿易手帳

立浦船政世傳 帝國貿易手帳

立浦船政世傳 帝國貿易手帳

立浦船政世傳 帝國貿易手帳

3-3086

0457

丁未年四月廿五日
外務省

外務省

3-3086

0458

附第七一四一

附第七一四一

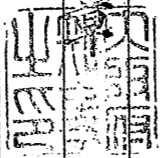
露國小學生徒修學旅行、為本邦へ渡來ニ関
 スル御照會。對シテハ、客月廿九日付シテ一
 應及回答候後、前露國人ノ管下ニ來遊
 スル者僅少ナルヲ以テ、其生活ノ情態、習慣等、
 至テハ曾テ経験無之加フル、當地ハ外人向ノ
 家ハ至ラ少ク、然ルモ、右生徒ノ一行多人數
 渡來、付テハ準備、都合ニ有之候ニ付、別
 帝記載ノ事項在滿洲帝國貿易事務
 官ノ問合之上至急返事方可然、御取計相
 成度又全事務官代理鈴木書記生ノ信
 書、依テハ日露協商會、如キ團體ニテ斡旋
 希望、趣テ候處當地ニ於テハ露國ニ關係
 人士若ハハ高業家極メテ少數ニ付感ナル歎
 迎ハ為ニ難ク、候ハトモ可成關係者ト謀リ
 便宜ヲ與ヘ度ハ得ニ候、余其筋ノ可然御
 傳通相成度候也

三十六年六月五日

大阪府

明治三十六年五月廿九日

大阪府知事高崎親



外務省通商局長 杉村濤敏

進テ一行ノ諮詢其他打合、為先發者迄名前以テ
 未成度ハ、諸事都合能ク相連ニ可申、存候又亦
 件、関ニシテ在滿洲貿易事務官ト打合セシ要
 スル義、之有ニシテ、其際ハ直接通信ト差支無ニ裁
 御回示相成度候

露國小學生徒修學旅行ニ関スル御照會

先般、御照會ニ付、本邦へ渡來ニ関スル御照會。對シテハ、客月廿九日付シテ一應及回答候後、前露國人ノ管下ニ來遊スル者僅少ナルヲ以テ、其生活ノ情態、習慣等、至テハ曾テ経験無之加フル、當地ハ外人向ノ家ハ至ラ少ク、然ルモ、右生徒ノ一行多人數渡來、付テハ準備、都合ニ有之候ニ付、別帝記載ノ事項在滿洲帝國貿易事務官ノ問合之上至急返事方可然、御取計相成度又全事務官代理鈴木書記生ノ信書、依テハ日露協商會、如キ團體ニテ斡旋希望、趣テ候處當地ニ於テハ露國ニ關係人士若ハハ高業家極メテ少數ニ付感ナル歎迎ハ為ニ難ク、候ハトモ可成關係者ト謀リ便宜ヲ與ヘ度ハ得ニ候、余其筋ノ可然御傳通相成度候也

先般、御照會ニ付、本邦へ渡來ニ関スル御照會。對シテハ、客月廿九日付シテ一應及回答候後、前露國人ノ管下ニ來遊スル者僅少ナルヲ以テ、其生活ノ情態、習慣等、至テハ曾テ経験無之加フル、當地ハ外人向ノ家ハ至ラ少ク、然ルモ、右生徒ノ一行多人數渡來、付テハ準備、都合ニ有之候ニ付、別帝記載ノ事項在滿洲帝國貿易事務官ノ問合之上至急返事方可然、御取計相成度又全事務官代理鈴木書記生ノ信書、依テハ日露協商會、如キ團體ニテ斡旋希望、趣テ候處當地ニ於テハ露國ニ關係人士若ハハ高業家極メテ少數ニ付感ナル歎迎ハ為ニ難ク、候ハトモ可成關係者ト謀リ便宜ヲ與ヘ度ハ得ニ候、余其筋ノ可然御傳通相成度候也

(1) 初めハ、
 (2) 左ノ如ク
 (3) 分
 (4) 左ノ如ク
 (5) 左ノ如ク
 (6) 左ノ如ク
 (7) 左ノ如ク

露國小學生徒渡来準備ニ付適合箇條
 一 トリノ俱樂部員并時校教師生徒ノ宿泊
 三付ス凡テ寺院又ハ年廣ノ日本人家ニテ可ナルヤ又
 別室ヲ設ケル向アルヤ
 一 右俱樂部員教員ノ寢室其他ノ夜具ヲ
 要スルヤ又教員ノ内婦人同行ノ操持ナルカ其教
 凡何名ナルカ又婦人寢室其他設備ノ程度ハ
 致未婦人同様ナルヤ
 一 生徒トシテ俱學部員教員等紳士生徒
 下同宿ヲ受ムルカ又別ノ宿泊所ヲ設ケルモ善支
 ナキヤ
 大 阪 府
 一 生徒六十餘名ニ先布枕等各自携帯ノ模様ナ
 ルカ是等ノ業ニテ寢室ノ準備ナキモ可カカ浦
 園其他要用品ノ備ハ無之カ
 一 料理人左体ニシテトナレバ一切自営ノ見込ナルヤ然リ
 下スレハ食料品ヲ買入リ周旋スル位ニ足レリヤ
 一 若シ賄宿泊等ヲ他人ニ托スルモトスレハ一日ノ
 費用ノ何程ノ豫定ナルヤ
 一 浴室ノ用ナルヤ又用ナラハ日本風呂ヲテヨキヤ
 一 通譯ハ一行ノ附添者ニシテ兼テトスレハ凡何
 名ナルヤ

(1) 左ノ如ク
 (2) 左ノ如ク
 (3) 左ノ如ク
 (4) 左ノ如ク
 (5) 左ノ如ク
 (6) 左ノ如ク
 (7) 左ノ如ク

3-3086

0460

大臣 總務長官 政務 通商 人事 會計 取調 文書 電信



Via	North.	Sent.	年	月	日	m.
			1903	6	11	30
East.						
Kawakami						
Vladivostok						
No.						
Kanagawashi nitewa						
rokoku gakusei machikeno						
jimbiseshini chikagoro doshimi						
tachiyoranu tonofukunari jijiten						
denposayo						
komuro						

電送第 三十七號 十

3-3086

0461

10

大急

總督

明治廿年六月乙日
同 年 月 日 起 草
發 遣

東京

在 浦

主任

外務省

金澤市より...

近頃...

...

外務省

3-3086

0462

文書課長

明治廿六年六月三日

外務省

明治廿六年六月三日 起草
同日發遣

主任

通商局

信

大急

大臣

在博得川貿易の好否

露國の生息の好否

二十六年六月五日

外務省

露國の生息の好否 件之要は古紙の好否

より露國の生息の好否 件之要は古紙の好否

露國の生息の好否 件之要は古紙の好否

露國の生息の好否 件之要は古紙の好否

露國の生息の好否 件之要は古紙の好否

露國の生息の好否 件之要は古紙の好否

露國の生息の好否 件之要は古紙の好否

大急

福

明治廿六年 六月 三日 起草 日發遣

通商局長

主任

漢第七一六號

高橋大板存知事

杉村通商局長

高橋大板存知事

三十六年六月五日

外務省

高橋大板存知事

高橋大板存知事

高橋大板存知事

高橋大板存知事

高橋大板存知事

高橋大板存知事

高橋大板存知事

高橋大板存知事

57

3-3086

0464

四、復合ノ準備ニ付マテ必要ノ設備共ノ
ハサレ場々ニ厚キ中ノ中滿國ニ付
各木條表布等使用スル方々モリナレリ
ト也

五、市推量等ノ高ノ高キ取ル

六、生食下ノ取泊料ハ中ノ中付信取ノ見付

並ニ取付

七、已ラ開弁ル案ニ付ヨリ同ヨリニテモ取付分置之

外務省

ト也

ハ、少可也

本國事務ト也

進等直接通信ノ事ハ案ニ付テ取付分置之

付ニ限リ、案ニ付テ取付分置之

取付也

大臣

總務長官

政務局

通商局

人事課

會計課

電信課



Handwritten mark

電受第 62 / 號

North.	Dated.	Via	年	月	日	時
			1903	3	6	2-30 P.M.
East.	Rec'd.		1904			4-4 P.M.

Komura
Tokyo

No. 字 4 .. 廿 月 = 十 二 日
 吉 地 出 發 敦 賀 七 尾 徑
 由 金 澤 = 三 壽 七 不 確
 定 妻 田 卸 便

Kawakami

Words 13

3-3086

0467

文書課長

明治廿六年六月四日發遣

84

明治廿六年六月四日 起草 寄
同 年 月 日 發遣

主任

通商局長

三五七號

急件 一通

安政地方物産部長 沼田長友

高崎大坂 大森高都 村上多川 局長

寺本孝良 牧野善海 阪本福井

立憲國小學生生活改善部事務代理 坂本通洋

二十六年六月四日

外務省

立憲國小學生生活改善部事務代理 坂本通洋

德帝國貿易事務代理 坂本通洋

新 坂本通洋 四月十日 坂本通洋

坂本通洋 坂本通洋 坂本通洋

坂本通洋 坂本通洋 坂本通洋

坂本通洋 坂本通洋 坂本通洋

坂本通洋 坂本通洋 坂本通洋

坂本通洋 坂本通洋 坂本通洋

六月二十三日、地出並、改定七尾、理由並、伏、
之、事、ト、下、確、し、し、ん、ら、下、月、二、日、並、下、の、事、
松、島、の、召、掛、並、下、之、事、リ、南、長、門、の、諸、所、前、信、申、進、し、
協、定、ヨ、リ、自、此、三、日、在、在、此、三、日、并、下、の、事、
申、上、申、上、申、上、の、事、並、進、申、上、也、

外務省

3-3086

0469

文書録

明治廿六年 六月 四 日起草
同 年 月 日 發遣

明治廿六年六月四日發遣

主任

通商局

急 半切

芝罘

以 諸 協 會 中

外務省

杉村 洋

外務省

高麗女子生徒返米一件之突し在 廣島期
 德貿易中 船中 船中 船中 船中 船中
 四月十甲。廿送外七老子リ以テ中送 皇
 友
 今波川上。船中。右。リ。六月三十日。地
 出書 教習七長理由 皇 法 市... 三... 下...
 権... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇...
 右... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇...

3-3086

0470

大臣

電信課長

升

總務長官

主管

三島

電受第三二七號 明治廿六年六月九日 午後一時三十分 發着

外務省通商局長 京都府知事

露國トリンシテ計畫ニ係リ生徒修學
旅行者百餘人科ニ相者支出アヤ

外務省

3-3086

0471

20
10

明治
同 年 六月 八 日 起 草 吉
年 月 日 發 遣

通商局長

主任

杉本 爲也

大森 康 新 付 知 事 宛

電信局

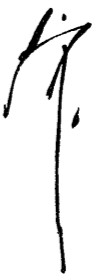
電信局長 杉本 爲也

外務省

森田 生 渡 船 航 行 可 成 船 料 三 借 入 料
船 料 船 料 十 千 圓 借 入 料 支 出
只 () 十 圓 為 料 云

大臣

電信課長



總務長官

主管

電受第...
電受第...
電受第...

號

明治

年

年

月

日

午

時

分

分

分

分

分

分

分

分

分

分

分

分

分

分

分

分

分

分

分

分

外務省通商局長
村上正吉

上ルル日付川上事務及...
リカ内他様...
ルル付...
準備...
却...
外務省

送付

外務省

3-3086

0473

手内
子

明治四年二月五日
同 年 月 日
日起草
日發遣

通商局長

主任

電送第三
明治三年三月三日
時發

村島尚長

高橋大次郎 大森京都 村島尚長

勸業 宗良 服部兵衛 改在福

電送第六
明治四年三月三日
時發

村島尚長

電信東

外務省

三十二年六月十九日

德國領事館に於て中止の旨

奉りて之を準備撤却するに

支つて石川縣に比句附紙(奏)

郵便

3-3086

0474

明治廿六年六月十五日發遣

明治廿六年六月十五日發遣

通商局長

主任

主任

急

各通

20/10

外務省

外務省

外務省

外務省

二十六年六月十七日

外務省

Handwritten Japanese text in vertical columns, including names like 浦柳, 國, 外務省, and various official signatures and stamps.

3-3086

0476

